

特別会計

特別会計の当初予算は、86億9,246万4千円（内繰越額253万6千円）でしたが、2億6,926万9千円の予算補正を行いましたので、予算現額累計は89億6,173万3千円となりました。（単位：千円）

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率(%)	
国民健康保険	事業勘定	3,156,084	1,144,312	36.26	1,206,035	38.21
	直営診療所	101,002	31,199	30.89	42,422	42.00
老人保健	2,980,806	1,343,784	45.08	1,222,776	41.02	
介護保険	保険事業	1,474,053	715,523	48.54	579,974	39.35
	介護サービス事業	5,997	2,184	36.42	1,615	26.93
公共下水道事業	893,897	380,441	42.56	376,845	42.16	
農業集落排水事業	48,724	27,015	55.44	22,179	45.52	
工業用地造成事業	298,489	105,062	35.20	44,089	14.77	
住宅団地造成事業	2,681	1,462	54.53	335	12.50	
合計	8,961,733	3,750,982	41.86	3,496,270	39.01	

市債の状況（未償還元金）（単位：千円）

項目	金額
公共下水道事業	5,834,925
農業集落排水事業	459,935
計	6,294,860

債務負担行為の状況（利子および事務費含む）（単位：千円）

項目	金額
工業用地造成事業	11,757,387
計	11,757,387

水道事業特別会計

平成19年度予算につきましては、上半期累計が、収益的収支は水道事業費用において人件費などの補正減により、当初予算比0.6%の減となりました。資本的収支は、資本的収入が工事負担金の補正増により、当初予算比0.5%の増、資本的支出が委託料の補正増減および工事請負費の補正増により、当初予算比2.1%の増となりました。

収益的収支（取水から給水までに要する費用や水道料金収入など、営業等に係る収支）（単位：千円）

項目	予算現額	執行額	予算残額	執行率(%)
水道事業収益	1,016,317	467,680	548,637	46.02
水道事業費用	914,207	280,830	633,377	30.72

資本的収支（企業債の借入れや水道管布設に要する経費など、資産計上に係る収支）（単位：千円）

項目	予算現額	執行額	予算残額	執行率(%)
資本的収入	217,903	0	217,903	0.00
資本的支出	807,870	484,045	323,825	59.92

企業債の状況（元金）（単位：千円）

資金名	期首残高	上半期償還額	上半期借入額	未償還残高
資金運用部	3,653,462	93,060	0	3,560,402
公営企業金融公庫	858,310	43,120	0	815,190
計	4,511,772	136,180	0	4,375,592



「立石山浄水場浄水池改修工事」安全祈願祭
立石山浄水場浄水池改修工事の安全祈願祭が、9月26日岩根の立

立石山浄水場で行われ、工事関係者などが参加して、この工事は、老朽化した現在の浄水池の隣に容量750立方メートルの浄水池（浄水した水を貯える施設）を築造するもので、立石山浄水場改修工事の一環として昨年度の配水池増設工事に続いて実施され、平成20年度までの2年間の継続事業となります。

10月11日に市内に6カ所ある排水ポンプ場のうち、仁井田地区の東町排水ポンプ場で、点検を兼ねた試運転が行われました。当日は、市議会議員の皆さんなど約40人の



東町排水ポンプ場試運転
水害発生時に命と財産を守ります

参加者が見守る中、排水ポンプが稼働され、試運転のために用意されたおよそ130立方メートルの水が5分間の稼働時間であつという間に排水されました。水害発生時に市民の生命と財産を守るポンプの試運転に、参加者は真剣に見入っていました。なお、今年7月15日の台風4号と9月7日の台風9号発生時に稼働しています。

本宮市の 財政公表

平成19年度予算（上半期）の執行状況

本宮市では、「本宮市財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき市の財政を公表し、財政に対するご理解とご協力をいただいています。

皆さんから納めていただいている税金などの収入は、どのくらい入っているのか、また、そのお金はどのように使われているのか、平成19年4月1日から9月30日までの上半期財政状況がまとまりましたので、お知らせします。

一般会計

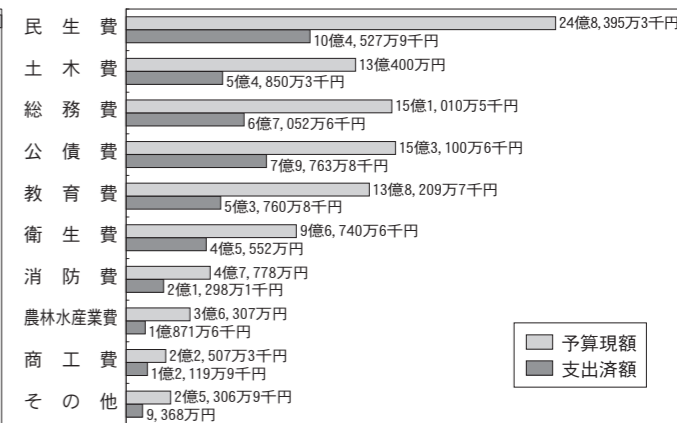
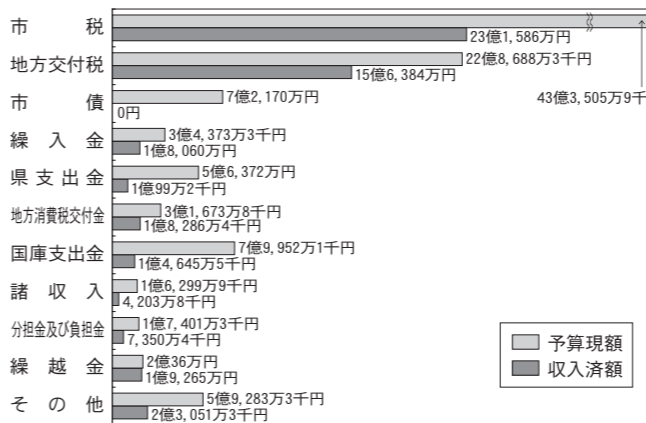
平成19年度の一般会計は、当初予算103億6,277万8千円（内繰越額3億6,277万8千円）でスタートしましたが、財政調整基金積立金、複合施設設計委託料、市道堀切・赤坂線道路改良事業用地取得費および工事費、市道原・高木線道路改良工事費、障がい者自立支援医療費、本宮小学校施設整備事業費、サンライズもとみや雨漏修繕工事費などの補正増、公共下水道特別会計への繰出金などの補正減を行った結果、上半期の予算の累計は104億9,755万9千円で当初予算と比べ1.3%の増となりました。

歳入

- 予算現額 104億9,755万9千円
- 収入済額 50億2,931万6千円
- 収入率 47.91%

歳出

- 予算現額 104億9,755万9千円
- 支出済額 45億9,165万円
- 執行率 43.74%



市債の状況（未償還元金）（単位：千円）

項目	金額
総務債	552,972
民生債	32,007
衛生債	28,625
農林水産債	634,955
土木債	2,873,245
公営住宅債	168,263
消防債	90,909
教育債	2,616,385
災害復旧債	73,119
その他	3,830,082
計	10,900,562

債務負担行為の状況（利子および事務費含む）（単位：千円）

項目	金額
道路・街路	162,870
学	20,289
社会福祉	475,773
農林水産	536,762
その他	683,644
計	1,879,338

基金の状況（単位：千円）

項目	金額
財政調整基金	1,095,151
その他特定目的基金	1,124,438
地域振興基金	22,115
地域福祉基金	420,463
緑化基金	101,018
ふるさと水と土保全基金	20,986
道路愛護基金	10,000
庁舎建設基金	287,185
教育施設整備基金	3,649
商工振興基金	1,407
本宮市文化スポーツ振興基金	19,650
本宮小学校建設基金	147,892
家畜導入事業等資金供給事業	73
複合施設整備基金	90,000
計	2,219,589
土地開発基金	60,700

【用語説明】債務負担行為…数年度にわたる建設工事、土地の購入等翌年度以降の経費支出など一定の事実が発生したときの支出を予定するなど、将来の財政支出を約束する行為。